

開催実施要項

- 1 大会名：令和8年度福岡県高等学校総合体育大会少林寺拳法選手権大会
兼 全国高等学校総合体育大会福岡県予選
兼 全九州高等学校体育大会福岡県予選
- 2 主催：福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会、福岡県少林寺拳法連盟
- 3 後援：公益財団法人福岡県スポーツ協会、西日本新聞社
- 4 主管：福岡県高体連少林寺拳法専門部
- 5 期日：令和8年5月17日（日）
9：00 組み合わせ抽選
9：30 開会式
10：00 競技開始
12：30 閉会式
*詳細な時間帯は出場校へ直接連絡する。
- 6 会場：福岡県立朝倉光陽高等学校体育館（朝倉市杷木古賀 1765 0946-62-1417）
- 7 競技規則：2026年度一般財団法人少林寺拳法連盟規則による。

8 競技種目

男女別に次の種目とし、種目ごとの構成・人数・演武時間を次のように定める。なお、組演武に関しては、競技Ⅰおよび競技Ⅱを実施する。

(1) 競技種目

①団体演武の部（自由演武） … 6人 1分30秒～2分

②組演武の部

競技Ⅰ（自由演武） … 2人 1分30秒～2分

競技Ⅱ（規定演武） … 2人 時間制限なし

③単独演武の部（自由演武） … 1人 1分～1分30秒

注1 団体演武の1・6構成目については、下記の単独演武基本法形より1技を選択し1方向のみ行うこと。また、最高資格者に応じた単独演武を抽出すること。

**天地拳第一系～6系、義和拳第一系・二系、龍王拳第一系・三系、龍の形（逆小手）
紅卍拳、白蓮拳**

注2 組演武については、次に定める通りとする。

①競技は、競技Ⅰ（自由演武）・競技Ⅱ（規定演武）を行い、その合計で順位を決定する。

②組演武競技Ⅱは、下記に示す指定「技」を行う。なお、本大会は「構成A」を実施する。

- | | | |
|-------------|----------|-------------|
| 1 内受突（裏）連反攻 | 2 下受蹴連反攻 | 3 外受蹴（裏）連反攻 |
| 4 突天一連反攻 | 5 突天三連反攻 | 6 払受蹴連反攻 |

③公認ボディープロテクター（二重構造の胴）・ヘッドカード・拳サポーター・金的ガード（男子のみ）を装着すること。なお、防具については、正常なものをし、欠陥や故障状態にあるものを装着しての出場は認めない。

④演武は、指定された技を指定した順に行う。（一方が「1、3、5」、もう一方が「2、4、6」を行う）

⑤その他競技Ⅱについては、次の規定を設ける。

* 指定以外の技を行った場合は、失格とする。

* 指定技の順序が違った場合は、失格とする。

注3：使用技の許容範囲について

① 演武者が「見習・6級・5級・4級」の場合は、3級科目までの技が使用できる。

②

演武者が「3級・2級・1級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

9 競技方法：

[基準] 「一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則」に基づき行う。同規則に記載なき事項は、「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。

(1) 男女混合組み合わせは、不可とする。

(2) 団体演武は、1・6構成が単独、2～5構成は相対演武とする。

(3) 参加申し込み時に登録した者以外の者を含むときは失格とする。

ただし、団体演武については8名まで登録でき、そのうち6名が演武を行う。

10 引率・監督について：

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（地方公務員法第22条の2に示された者）も可とする。

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

11 参加資格：

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。

(2) 選手は、本連盟加盟所属の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。

(3) 当該競技団体に登録された者（チーム）であること。

(4) 年齢は2007年（平成19年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(5) チームの構成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。

(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

（統廃合完了前の2年間に限る）

(7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）

ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、当該競技専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。

(8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

(9) 参加資格の特例

- ア 上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
 - ウ 学年の区分が設けてある課程に在籍する生徒は、3学年までとする。
- (10) 2026年度一般財団法人少林寺拳法連盟への登録が完了していること。

12 参加制限

組演武の部と団体演武の部、単独演武の部と団体演武の重複出場は認める。それ以外の重複出場は認めない。

13 参加申込：

(1) 高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について

- ア 利用目的等
 - ・大会競技プログラムへの記載
 - ・参加資格の確認(年齢・転校等)
 - ・競技成績については、学校名、氏名、成績(記録)のみを公表することとする
- 参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
- ※大会参加は、各高校で取りまとめて行うこと。

(2) 申込方法

- ア 参加申込書および選手登録申請書をデータにて送付すること。

【データ送付先】 s_inomoto@tokiwa-hs.ed.jp

(3) 締切 令和8年5月8日(金)必着

14 個人情報及び肖像権について

上記取り扱いについては、高体連HP「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に記載のとおりとする。

15 参加負担金 団体(1チーム)5,000円、個人(1人)500円を徴収する。

【後日、県高体連事務局が取りまとめて各学校へ請求】

16 表彰 各種目とも技能優秀な選手を4位まで(団体演武は2位まで)表彰する。

17 取得制限

- (1) 男女別、各種目とも単独演武の部および組演武の部は4位まで、団体演武は2位まで、かつ総合点が245点以上の場合に関して、以下の大会への出場資格を付与する。

【大会名】 令和8年度九州高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会

(令和8年6月20日～21日、宮崎県宮崎市で開催)

(2) 男女別、各種目とも単独演武の部および組演武の部は2位まで、団体演武は1位のみ、かつ総合点が245点以上の場合に関して、以下の大会への出場資格を付与する。

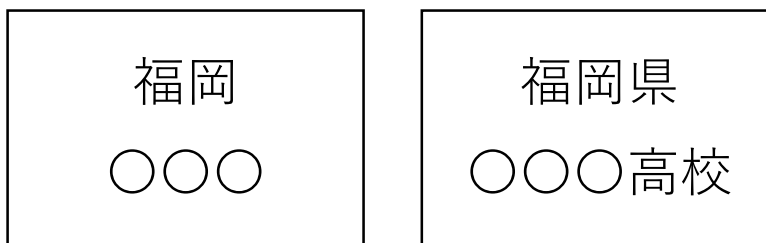
【大会名】令和8年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会

(令和8年7月31日～8月2日、和歌山県橋本市で開催)

18 服 装：

- (1) 出場者は県名・学校名(「県」・「高校」の記載は問わない)を記載したゼッケンを背中につけること。(ゼッケン大きさはA4サイズ程度、文字の大きさ・配置は下記参照のこと)
- (2) 道衣以外のもの(例：胴、はちまき、ワッペン)の着用は禁止する。
- (3) 女子生徒の髪型については、髪がゼッケンにかからないように、調整を行うこと。

＜ゼッケン記入例＞(○○○は学校名)



19 その他

- (1) 会場使用については係員の指示に従うこと。
- (2) 会場内で発生したゴミは各自で必ず持ち帰ること。
- (3) 問合先：常磐高等学校 猪本 聡 TEL 093-961-2334